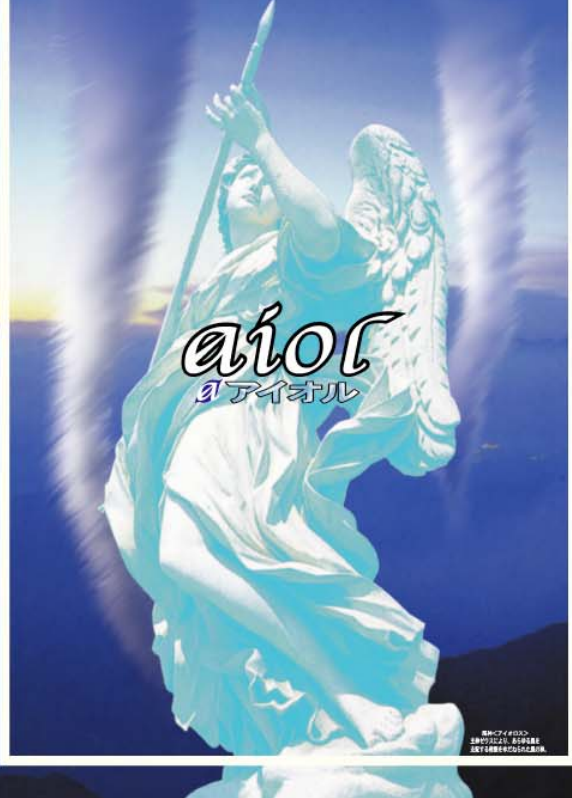
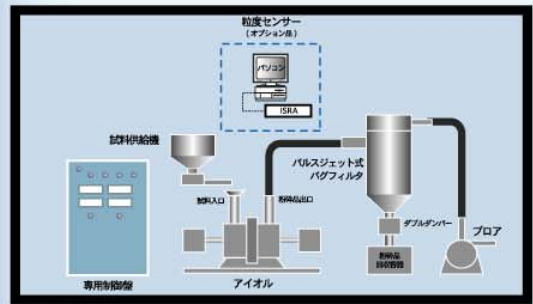


超強力粉碎、まさに神話級
「アイオル」いざ 世界へ。



システムの機器構成



仕様

型式	250w	400w	400s
処理能力 [kg/h]	2~20	20~200	20~100
モーター容量 [kw]	7.5×2	22×2	22
外形 [mm]	1,900×700×700	1,200×2,000×865	1,200×850×810
本体重量 [kg]	1,100	2,300	1,200
インペラ径 [mm]	250	400	400

※処理能力は、原料の物性やその形状、目撃とする粒度によって異なります。

※本表中に掲載された粒度分布は、日本製(株)製マイクロトラック粒度分析計 ⅡA(レーザー照射・検出法)で測定されたものです。
※別紙・仕様は最新版の、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

株式会社

山益製作所

・代理店・特約店

本社・工場 〒421-0304 静岡県藤原郡吉田町神戸2849
TEL 0548(32)0853 (代) FAX 0548(32)6966
加納工場 〒7824-0065 徳島県八幡町南150-3
TEL 0943(23)5656 FAX 0943(23)5657
徳島営業所 〒810-0322 京都府京田辺市豊前町内2-4
TEL 0776(64)7511 FAX 0774(64)7520
伊予出羽所 〒420-0008 静岡県浜田駅前4
TEL 054(65)31735 FAX 054(65)31751



www.yamamasu.jp

10001_200608

微粉の世界をくつがえす乾式粉碎旋風アイオル発生！

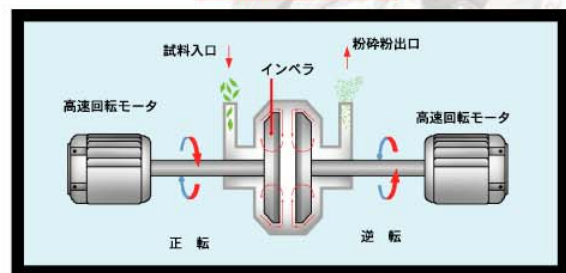


アイオル 400s 型システム構成例

6つの主な特長

- ① 硬い材料から柔らかい材料まで微粉碎が可能
- ② ミル本体が持つ気流分級能力で、シャープな粒度分布
- ③ 粉碎機の磨耗に起因する鉄分などの混入がほとんど無い
- ④ 粉碎時の発熱が少なく材料の変質が軽微
- ⑤ 粉碎室が簡単に開閉できる構造で、保守が容易
- ⑥ 効率よい運転で、低いランニングコスト

粉碎原理と構造

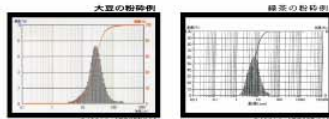


向かい合わせに設置された2枚の羽根が高速で回転し、対向の高速気流を生み出します。この気流に乗った粒子同士の衝突、摩擦または気流のせん断力などで粒子を粉碎します。アイオルは、乾式粉碎に新しい風を起こす高速回転ミルです。

aiol 400s 型 食品の粉碎に 油分、水分の多い原料の微粉碎に最適です。



400s



対象品 緑茶、大豆、米など

大豆をはじめとする、油分・水分の多い食品の微粉碎は、乾式微粉碎機では困難とされてきました。アイオル400sは、皮付きの生大豆の連続粉碎を可能としました。



250w

aiol 250w 型 多品種の微粉碎に

● 新製品の開発試験にも最適な小型機です。



対象食品 菓豆、アガリス菓など

食品原料を、細微粉を製造するほど微粉砕すると、次善品の物性収率を高め、付加価値が向上します。微粉砕品として使用されるようなアガリス菓は、気流に耐性があるので、少量、多品種の粉砕にも対応可能な250w型が最適です。